

この「社協コーナー」は共同募金の配分を受けて掲載しています。

大沢小学校で福祉体験授業を実施

1月16日(火)、大沢小学校の4年生が高齢者疑似体験と白杖体験を行いました。

特殊眼鏡やヘッドフォン、手足に重りをつけて、高齢者を想定した体験や目の不自由な状況で白杖をつき、点字マットの上を歩く体験をしました。

この体験をとおして、高齢者や障害者の目線に立って考えると共に、自分にはどのような声かけや手助けができるか、幸せに暮らしていける地域とはどのようなものかを考えるきっかけにしたいと思います。



登録ボランティア「福祉教育体験学習サポーター」にもお手伝いしてもらいました。



児玉郡3社協合同「災害ボランティアセンター運営訓練」を実施

1月20日(土)、美里町・神川町・上里町の3社協合同で「災害ボランティアセンター運営訓練」を実施しました。

災害ボランティア活動に興味を持つ住民やボランティア団体、役場職員など54名が参加しました。

社協は災害時に、災害ボランティアセンターを立ち上げて、支援を必要としている被災者とボランティア活動者を繋げる調整役を担っています。

今回は、災害ボランティアセンター立ち上げの流れを確認する訓練や「ReVA復興ボランティアチーム・上尾」の皆さんを講師に招き、災害ボランティア活動についての講話、災害ボランティア活動体験として土のう作り、床下体験、畳運びを行いました。



講師から「災害ボランティアは力仕事と思われがちだが、雑巾がけや食器の片付け、話し相手などのボランティアもあり、自分にできることから始めることが大切です」という話がありました。

参加者からは、「貴重な体験談を聞く事ができてよかった」「自分は何ができるのか知っておくことが大切だと思った。繰り返し訓練したい」などの声がありました。



美里町社協では令和6年能登半島地震災害義援金を受付けています。皆さまの温かいご支援をどうぞよろしくお願いします。

赤十字奉仕団員募集!!

奉仕団は「赤十字のボランティア活動を通じて地域社会に貢献したい」という思いをもった人々によって市区町村ごとに組織されたボランティアグループです。

美里町赤十字奉仕団では、防災活動、赤十字のPR活動などを行っています。

1月20日の災害ボランティアセンター運営訓練では豚汁などの炊き出しをしました。

入団希望のかたや興味のあるかたはぜひお問合せください。





あたたかい気持ちに感謝します

募金をお寄せいただいた皆さまありがとうございました

愛ちゃん と 希望くん



赤い羽根共同募金運動

募金総額 1,711,891円 (令和6年2月1日現在)

戸別募金	1,057,700円	各行政区(区長)に依頼
職域募金	423,452円	民生・児童委員協議会、役場職員、福祉施設・団体など
法人募金	222,200円	会社・事業所
学校募金	7,472円	町内各小・中学校
街頭募金	1,067円	社会福祉協議会・店舗など設置募金箱

赤い羽根共同募金は『つながりをたやさない社会づくり』をテーマとして、令和5年10月から運動を展開しています。これまで、町民の皆さまや会社・事業所・学校などから多くの募金をお寄せいただきました。
美里町社協では次のように活用しています。

- ◎ひとり暮らし高齢者配食サービス ◎ひとり暮らし高齢者交流会
- ◎広報みさと「社協コーナー」作成 ◎各地域サロンの支援
- ◎福祉・ボランティア教材整備 など

地域歳末たすけあい募金運動

募金総額 1,157,100円 (令和6年2月1日現在)

戸別募金	1,083,100円	各行政区(区長)に依頼
職域募金	34,000円	民生・児童委員協議会、役場職員など
個人募金	40,000円	個人

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンとして、令和5年12月から地域歳末たすけあい募金運動を展開しています。町民の皆さまや各種団体などからお寄せいただいた募金は、配分委員会で審議された結果、町内の生活困窮該当世帯(26世帯)に民生委員さんを通じて配分しました。

ボランティア活動保険更新のお知らせ

安心してボランティア活動ができるように、ボランティア活動保険の加入をおすすめしています。

新年度の加入希望者は手続きをお願いします。



令和6年度 年間保険料
(補償期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

- ◆基本プラン 350円
- ◆天災・地震補償プラン 500円

リサイクル事業収集ボランティア実績報告

- ①ペットボトルキャップ
個数：196,940個 重量：458kg
(世界の子どもへのワクチン 約45人分)
 - ②コンタクトレンズの空ケース
重量：4.52kg (自動車部品などへリサイクル)
 - ③子ども服
数量：39着 (町内や児童養護施設で活用)
- ※リサイクル事業について
詳しくはこちらをご覧ください▶

